



【ワンヘルスとの関連性】

柱3:環境保護

柱6:環境と人と動物の

より良い関係づくり

# ホットドッグ

## 1 活動のねらい

コミュニケーション能力	自分のことは自分でする	何事も最後までやり遂げる	リーダー性	自己をふり返り、集団を見つめ直す	自然に親しみ、環境について考える
◎	◎	○			○

## 2 概要



牛乳パックを使ってホットドックを焼く、手軽に体験できる野外調理活動です。火おこし体験と組み合わせる方法とガスバーナーで焼く方法があります。

## 3 対象・活動形態

小学生～成人 120名程度

(時間をずらすことで対応人数を増やすことができます。)

## 調理例



### ポイント

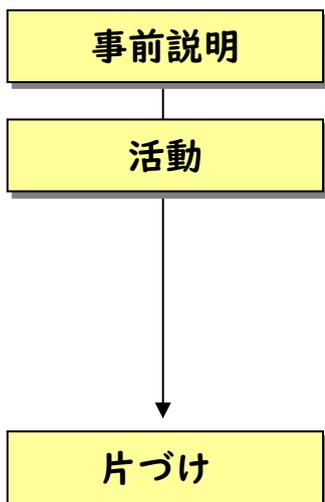
★事前に団体で班編制を行って下さい。

(例：6人班○組)

★バーナーで焼くのは必ず大人の方が行ってください。

★火おこしから行う場合は安全管理をお願いします。

## 4 活動の流れ



食材の受け取り (食堂)  
野外調理の手順説明 安全指導

- ① 調理器具の受取と洗浄
- ② ホットドックを作る
- ③ アルミホイルで包む
- ④ 牛乳パックに入れる
- ⑤ ホットドックを焼く
- ⑥ 食べて、片付ける

- ① 調理器具と食器を洗う
- ② 器具・食器の数や拭き取り具合を確認し、職員の点検を受ける
- ③ 燃えるゴミと生ゴミを分ける
- ④ かまどの灰の処理と清掃
- ⑤ 流し台、炊飯場の清掃
- ⑥ ふり返り

## 5 野外調理前にやっておくこと

※ウインナー・キャベツは茹でずに作ります。茹でる活動をしたい場合は、どのように実施するか青年の家職員と打ち合わせてください。